



編集・発行

大阪狭山市ボランティアセンター  
大阪狭山市今熊1丁目85番地  
TEL 072-367-6601  
FAX 072-366-7407

## ボランティア交流会参加者募集中

大阪狭山市でボランティア活動する人やボランティアに関心のある人が気軽におしゃべりすることのできる交流会を開催いたします。ボランティア活動のことをもっと知りたい人、自分の活動をPRしたい人、興味があるけど…まずはどんな活動があるか聞いてみたい人、誰かとお話ししたい人、どなたでも参加できます。ざっくばらんに交流しましょう♪

- 【日 時】平成31年3月29日（金）14時～16時30分  
(受付13時30分～)
- 【場 所】市立公民館 多目的室
- 【対 象】市内在住・在勤、在学の方  
(定員50人、先着順)
- 【参加費】無料
- 【締 切】3月20日（水）必着

## 手話ボランティア養成講座受講生募集！

聴覚障がい者の母語である「手話」について楽しく学びます。初心者の方も大歓迎です。



- 【日 時】2019年4月4日～2020年2月27日  
いずれも木曜日の午後7時～9時(全43回)  
※5/2、8/1、8/15、12/26、1/2は休講
- 【場 所】市立公民館 講習室
- 【対 象】市内在住・在勤・在学（中学生以上）の方  
(定員20人、先着順)
- 【受講料】1,080円（別途テキスト代3,240円）
- 【締 切】3月8日（金）必着

春のボランティアジュニアスクール  
「ニュースの時間！」  
ボランティアを取材せよ

今年も「春のボランティアジュニアスクール」を開催します。

今回はニュースの取材記者になって、ボランティア活動をしている人に取材をしたり、体験をしたり、とっておきの写真を撮るなどしながらボランティアについて学びます。

- 【日 時】平成31年3月3日（日）10時～15時30分  
(受付9時30分～)
- 【場 所】福祉センターさやま荘・さつき荘
- 【対 象】市内の小学3～6年生  
(定員20人、申込多数の場合抽選)
- 【参加費】500円（昼食代）
- 【持ち物】筆記用具、飲み物
- 【締 切】2月20日（水）必着

2019年  
何か新しいこと  
始めてみませんか？

「好き」こと  
活かす男の生き方講座  
～あなたの力を借りたい～

趣味や得意を活かして地域で活躍する男性の活動発表や体験を通して、様々な「生き方」を考えます。何かを始めてみたいとお考えの男性の方、お気軽にご参加ください！

- 【日 時】平成31年3月18日（月）13時30分～16時  
3月25日（月）10時～12時  
(全2回)
- 【場 所】福祉センターさやま荘 多目的室
- 【対 象】市内在住・在勤・在学する男性  
(定員20人、申込多数の場合抽選)
- 【参加費】無料
- 【締 切】3月8日（金）必着

【申し込み・問い合わせ】ボランティアセンターまで

# 『活動リポート』

12月8日(土)、9日(日)に市立公民館で「フェスタにんげんばんざい」が開催されました。9日はボランティアセンターに登録しているボランティアグループもイベント内で活躍していたのでご紹介します。

## 「さやまおはなしの会」

絵本の読み聞かせを行う  
ボランティアグループ「さやまおはなしの会」による、人権に関する絵本の読み聞かせが図書館おはなしの部屋で行われました。「相手を思いやる気持ち」や、「他の誰かと違うことも好きになる」、「みんなで仲良く」といった様々なメッセージが込められた絵本と紙芝居6作品の読み聞かせをメンバーが交替で行い、子どもだけでなく大人も絵本に引き込まれていました。子ども達に問いかけたり、絵本に触れてもらう工夫のあるものを使っていたりと、楽しくお話の世界を過ごしました。



《絵本リスト》  
てとてをつないで  
いじわる  
こころ  
ありさんどうぞ  
なでなでもんちゃん  
こねこのしろちゃん



## 「大阪狭山市レクリエーション協会」

「トロプス」で遊ぼう！

トロプス(Trops)とはスポーツ(Sport)を逆さにしたもので、勝敗が重視されるスポーツに対して、トロプスは"敗者のないゲーム"として提唱されたものだそうです。

今回は冒険教育プログラム「ウブンツカード」を使ったトロプス体験が行われました。互いの持っているカードの同じ絵柄を見つけるというルールですが、握手や挨拶等のコミュニケーションを必ず取り入れて、勝ち負けにこだわらず参加者がみんなで楽しんで遊ぶことができました。勝ち負けだけでなく、仲間と楽しい空間を共有することや、協力して目標を達成することは大切なことです。



## 「一人暮らし老人会食会」 送迎時の見守りボランティア募集♪

大阪狭山市社会福祉協議会ではボランティアの協力を得て、市内の一人暮らし高齢者を対象とした会食会を行い、健康増進や食生活の向上を図っています。

その会食会で送迎のお手伝いしてくれるボランティアさんを募集しています。



参加の方々と顔馴染みになり楽しくお話をすることができます。

**【場 所】** 大阪狭山市社会福祉協議会から、利用者の集合場所に向かいます。

**【日 時】** 毎月第1・3火曜日 10:30~14:00頃  
※1~3ヶ月に1回程度の活動でも可能。活動頻度や日程は相談させていただきます。

**【内 容】** 送迎を利用される高齢者が車を乗降時に安全確保や見守りを行っていただきます。  
※車両の運転は職員が行います。

## 表彰受賞 おめでとうございます！

これまでのご功績に敬意を表するとともに、今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。（順不同・敬称略）

平成30年度  
大阪府社会福祉ボランティア表彰  
(平成30年11月30日)

さやまおりがみ倶楽部  
(小学校や施設でおりがみの指導)

シルバーアドバイザー狭山  
(情報共有化プログラム推進、行事への協力)

ギターアンサンブル・木曜ペアレンツ  
(施設やサロンでギターの演奏)

## 市長とトーク



## ミニミーティングおおさかさやま

大阪狭山市ボランティアグループ連絡会  
会長 岡田 義夫

11月27日（火）、福祉センターさつき荘で「+ミニミーティングおおさかさやま」が開催され、大阪狭山市ボランティアグループ連絡会に所属のグループメンバーと古川市長との意見交換が行われました。

参加者はそれぞれ、ボランティアに対する熱い想いや、活動の現状・課題を市長に伝えていると、あっという間に1時間が過ぎてしまいました。「定例会の会場が確保しにくい」、「ボランティアと行政の協働のまちづくり」、「現役世代の方が参加しやすいよう夜も使いやすい拠点整備」、「人と人のつながりがあるから活動を続けている」、「市の広報にボランティア活動特集の記事がほしい」、「会員の高齢化」、「小さい頃から地域活動にふれることができる環境が大切」、「夢の実現の場」、「ボランティアする人、しない人のギャップをど

う埋めるか」等、様々な意見やキーワードがたくさん挙がりました。この意見交換会は、市長へ意見を伝えるだけでなくボランティア同士の想いを改めて確認しあう場にもなり有意義な会となりました。

岡山県倉敷市真備町への  
災害支援ボランティアバスを実施しました

9月18日（火）に大阪狭山市災害ボランティアネット・大阪狭山市社会福祉協議会の主催で災害支援ボランティアバスを実施し、大阪狭山市から14人が倉敷市災害ボランティアセンターを通した被災地支援の活動を行いました。

今回私たちが支援に入らせていただいた方のお宅は、まだ手つかずの状況で、家屋内に家具や畳、生活用品が散乱し、当時の被害の大きさや被災された方々の計り知れない不安を改めて感じました。

処分するものは外に運び出し、写真アルバムなど思い出の品は、依頼者の方々と一緒に確認してもら

大阪狭山市災害ボランティアネット  
委員長 植山 英一

い選り分けながら作業を進めていきました。

4時間程度の活動でしたが、被災された方々に少しでも協力させていただいたことと、息の長い支援が必要であることを認識しました。

現在は発災から半年以上経ち、真備町に関する報道もほとんどなくなってきており、ボランティアも少しずつ減っているようです。しかし、支援を必要とする方がまだたくさんいらっしゃいます。

皆さんも、各被災地で募集している災害ボランティア活動や、義援金・募金等の寄附などご協力できる形でご支援をお願いします。



## 災害に備え学ぶ

災害支援ボランティア養成講座と  
災害ボランティアセンター設置運営訓練の参加者を募集しています。

## ①災害支援ボランティア養成講座

大阪北部地震や西日本豪雨災害に対するボランティア支援の報告や、災害時や防災に必要となる「土のう」の作り方や積み方を学ぶワークショップを行います。

## ②災害ボランティアセンター設置運営訓練

講義やロールプレイ形式の模擬訓練を通じて、日頃からの地域での支え合いや、災害ボランティアセンターの役割、被災者に寄り添うボランティアの心得について学びます。

【日 時】平成31年3月2日（土）

①午前10時～午後0時

②午後1時～午後4時

※いずれかのみの参加も可能です。



【場 所】市役所南館 講堂・駐車場

【対 象】市内在住、在勤、在学（高校生以上）の方。  
(定員30人、先着順)

【参加費】無料

【締 切】2月22日（金）必着

【申し込み・問い合わせ】大阪狭山市社会福祉協議会

## ほのぼのメモ

～幕末維新に  
身を投じた志士たち～

身を投じた志士たち

明治、大正、昭和、そして平成もあと僅かとなり、新しい元号に変わろうとしています。

振り返れば長く続いた徳川幕府から明治維新まで新しい国を導かんと、それぞれの立場で激動の時代に魂を燃やし、熱くたがる志を持った傑士たちをここで思い出してみましょう。

まず昨年の大河ドラマ「西郷どん」こと西郷隆盛（一八七七）は、「敬天愛人」を貫き、

周りからも尊敬され愛され、自らも人を愛し、多くの志士たちは彼の器の大きさに感銘を受け慕われた人物であった。西南戦争で惜しくも散った巨星である。

次に大久保利通（一八三〇～一八七八）は、西郷と同じく薩摩出身で幼馴染みの親友であった。

倒幕の中心人物で新政府の実権を握り、大改革を断行した政治家であつた。絶大な権力を持ち、國政に心血を注ぐが、西郷没後、一年後に暗殺された。



（鳥山）



映画、テレビなどで今も人気のある坂本龍馬（一八三五～一八六七）は、大胆な発想と行動力で維新を先導した風雲兒であつた。薩長同盟を結ばせ、反幕府の一大勢力を作り、討幕運動を加速させた人物であり、大政奉還にも力を注いだが、京都で暗殺された。まだ三十二才の若さであった。



その他にも「松下村塾」を作った吉田松陰は、

その門下生に高杉晋作、久坂玄瑞、伊藤博文などがおり、やがて倒幕論へと傾き「安政の大獄」で斬首された。

ボランティアグループ連絡会やボランティアセンター登録グループも協力し、福祉センターの敷地内で模擬店や遊びのコーナー、ふれあいサロン、絵手紙、書道、自助具の展示を行いました。他にも、クラフト作りやコーヒー等を楽しむことができるふれあいサロンや、子ども達に大人気のスーパー・ボル下さいやヨーヨー釣り、毎年早々に売れ切れてしまう美味しい「おでん」の販売もありました。当日

平成30年11月10日（土）、11日（日）に「はばたきフェスタ」が開催されました。

拳クラブ、フラダンス等の団体が出演され、たくさんの方々の参加と協力で盛り上ががつていてるフェス

夕なのだと気付かされました。ご参加頂いた皆さま、ありがとうございました。

（川島）



編 集 後 記

平成最後のお正月も無事終わり、寒さも一段と厳しくなりました。

庭の梅の木を見ると、つぼみも少しずつふくらんで春の訪れを待っています。

昨年は災害の多い年でしたが、今年は穏やかな年になりますように！私も目標を定めて、健康第一で頑張ろうと決意しています。

（楠田）

で第三中学校の吹奏楽部や、太極

頑張りまして、ボランティア